

えがお かがやく

令和7年度
南越前町立河野小学校
学校だより

第13号 令和7年6月4日

鮎の放流体験に行ったよ

5/28(水)に、全校で鮎の放流体験に行きました。場所は、赤萩区の河野川です。河野川漁協と県内水面総合センターの方からお話を聞いた後、一人ずつバケツを持って鮎を放しました。鮎の放流体験を通して、地域を流れる河野川の良さに触れながら、地域の良さを知ることができました。



1・2年生

- ・あゆのほうりゅうをしたとき、さわったかんじは、つるつるしていました。ちぎよなのに、すごくおおいかったです。
- ・あゆをさわったとき、むにおにしました。
- ・あゆをさわったら、すいぞくかんのドクターフィッシュみたいでした。
- ・あゆがおおいから、ホースでながしました。あゆがげんきにながれていってうれしかったです。



3・4年生



- ・あゆは、海から川へいろいろなせいかつをしているんだなと思いました。
- ・あゆのひれの話聞いて、もっと知りたいと思いました。あゆをはなすとき、「大きくなってね。」とねがいました。心がちょっとあたたかくなりました。
- ・あゆが石についているこけを食べるのははじめて知りました。
- ・あゆはさけのなかまだとはじめて知りました。元気に生きてほしいなと思いました。
- ・内水面総合センターのトラックからあゆがたくさん出てきました。すいすいおよいだのがすごかったです。あゆはたまごをうむのを知らなかったです。

- ・あゆはなわばりを持っているから、ともづりというつり方をするというのを初めて知りました。
- ・あゆは、成長すると、6月～9月にスイカやキュウリのような香りがして、香魚ということが分かりました。
- ・あゆの一生の事などをたくさん知ることができました。
- ・あゆの放流をして、あゆは川の中のこけを食べて、川をきれいにしてくれることが分かりました。川の中のこけを食べて、もとの河野川にしてほしいと思いました。大きくなって卵を産んで、次々とあゆが増えてくれたらうれしいと思います。
- ・放流体験をして、あのあゆたちがまたもどってくるのを見たいと思いました。

5・6年生

